

# 蕪 工 ニュース

県立蕪崎工業高等学校  
第 192 号

総務部  
2019.08.03

中学生体験入学開催  
フェアフィールド市の高校生と交流  
高校野球開幕戦・2 回戦  
夏季訪問ボランティア  
レスリングアジア大会 3 位

## 第 1 回中学生体験入学開催

7 月 13 日 (土)、第 1 回中学生体験入学及び学校説明会が行われ、中学生 105 名・保護者 73 名、中学校教職員 3 名、合計 181 名が来校しました。本校の体験入学は、工業科 6 学科の中から 2 つの学科を体験することで、本校の教育内容に興味・関心や親しみを持ってもらうと同時に、工業高校を理解してもらうことを目的に毎年実施しています。体験実習では、電子機械科は『文鎮の製作』、電気科は『テーブルタップの製作』、情報技術科は『アニメーション制作』、環境化学科は『電子顕微鏡観察及びバスボムの製作』、システム工学科は『省エネカーと溶接体験』、制御工学科は『ロボット制御の基礎』という、各科の特色を生かした体験を行いました。また、保護者と中学校教職員の方々には、体験実習中の生徒の様子や学校の施設設備の見学及び学校説明会を行いました。体験終了後のアンケートには、「今日体験できなかった他の学科も体験してみたい」と工業科全体に興味を持った中学生が多かったです。今回の体験入学が、参加した中学生の進路選択の参考になれば幸いです。



## フェアフィールド市の高校生と交流

7 月 12 日 (金)、蕪崎市の国際交流事業の一環で、アメリカ合衆国カリフォルニア州フェアフィールド市から蕪崎市を訪れている高校生 6 名が来校しました。応接室で行われた歓迎セレモニーには本校代表生徒 5 名が参加し、6 名の英語での自己紹介を聞いた後、来校生徒が日本語で自己紹介を行いました。その後、部活動見学が行われました。始めに、エコカー部で省エネカーを見学し、次に溶接の見学、引き続き来校生徒の溶接の実演が行われました。次の太鼓部の見学では、演奏披露の後、部員が来校生徒にマンツーマンで打ち方やリズムを教え、部員・来校生徒全員がひとつずつ楽器を担当して簡単な曲の演奏をして交流を深めました。見学最後の茶道部では、来校生徒に浴衣の着付け体験をしてもらい、その後茶道部員の点てたお茶を楽しんでもらいました。いずれの場所でも、本校生徒達は、「〇〇って英語でどう言うの？」などと言いながらも自然にコミュニケーションをとり合っていました。お互いの言葉が完全に理解できなくても、同じ高校生同士、心を通わせ笑い合えた、非常に有意義な交流となりました。



## 高校野球開幕戦 (対農林高校戦) と 2 回戦 (対吉田高校戦)

7 月 7 日 (日) から、第 101 回全国高等学校野球選手権山梨大会が開催されました。本校野球部は、開幕試合に登場し、農林高校と対戦しました。1 回、米山大貴君 (白根巨摩中出身) と芦沢樹君 (八田中出身) のタイムリーヒットで 3



点を先制し、2回に小池啓介君（市川中出身）の犠飛と青柳嵐士君（玉穂中出身）のヒットで2点を加えました。その後も追加点を挙げ、見事、葦崎工9－2農林（8回コールド）で勝利することができ、生徒、教員、保護者、同窓生と一緒に歌った校歌が山日YBS球場に響き渡りました。また、2回戦の吉田高校戦では序盤から終始リードされ、追う展開となりました。選手たちは最後まであきらめることなく勝利を信じて戦いましたが、善戦むなしく葦崎工3－5吉田で負けてしまいました。キャプテンの樋口壮君（葦崎西中出身）を中心に、最後の夏を完全燃焼できた2日間でした。今年の大会で経験できたことを、今後新チームで活かしてくれることと思います。大会期間中、多くの方々には球場に足を運んで頂き、力強い声援を頂きましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。応援ありがとうございました。



## 夏季訪問ボランティア開催

7月16日（火）、2・3年生のボランティア委員23名が夏季訪問ボランティア活動に参加しました。この活動は、葦崎市社会福祉協議会と連携をとり、地域に在住する一人暮らしの高齢者宅を訪問し、清掃活動を始め、工業高校ならではの技術を生かした修理等の奉仕活動を行うもので、毎年行われています。今回は、高齢者宅4軒を訪問し、草刈りや芝刈り、植木の剪定、窓ふき等の作業をしました。また、不要物の整理や廃棄処理、古本の回収作業をしたところもありました。当日は朝から雨が降るなど天候が思わしくありませんでしたが、作業時間は雨もやみ、



気温も上がる暑い中、生徒たちは黙々と作業に取り組みました。参加した生徒からは、「作業はわずかな時間でしたが人の役に立て、訪問先の方にすごく喜んでもらえて嬉しかったです。」との感想が聞かれました。地域に根差す活動を通じて、生徒の心に、高齢者への優しい気持ちが育まれた貴重なボランティア活動となりました。

## レスリングアジア大会で3位入賞

7月4日から7日まで、カザフスタンの首都ヌルスルタンでアジアカデットレスリング選手権大会が行われ、4月のJOC杯で優勝した山際航平君と西田衛人君の2名が出場しました。2名ともグレコローマンスタイルに出場し、51kg級の山際航平君は準決勝でインドの選手に負けてしまいましたが、3位決定戦で中国の選手にテクニカルフォール勝ちを収め、3位入賞となりました。また、80kg級の西田衛人君は、2回戦で地元カザフスタンの選手に負けはしたものの、その選手が決勝に進出したことで敗者復活戦に回り、見事、敗者復活戦を勝ち抜きました。そして3位決定戦でイランの選手を制し3位入賞を収めました。2名とも初の国際大会ということもあり、普段とは違うタイプの相手に厳しい試合が予想されましたが、メダル獲得は大きな自信になったと思います。この経験を生かし、夏の全国大会ではさらに良い結果を残してもらいたいと思っています。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)